



IZU

伊豆にこらっしえ。

地球研 伊東セミナー

入場無料・事前申込不要

「伊豆の、花と海。」——伊東から考える地球環境——

平成19年 9月15日[土] | 13:30~17:00 (開場12:30) | ●会場: 伊東市観光会館

- 1 オープニング「伊東大田楽」.....[作・演出: 野村万之丞]
- 2 特別講演「伊豆のさくら」.....[講師: 佐野藤右衛門]
- 3 シンポジウム「伊豆の、花と海。」.....

[パネリスト: 川勝平太、西垣 克、佐藤洋一郎、湯本貴和/コーディネーター: 秋道智彌]

後援: 静岡県/伊東市/伊東観光協会/(財)日本さくらの会/静岡新聞社・静岡放送/伊豆新聞本社

主催: 総合地球環境学研究所 <http://www.chikyu.ac.jp>

「伊豆の、花と海。」——伊東から考える地球環境——

地球研・伊東セミナーのテーマは、「花と海」。

伊豆は、古来より黒潮の影響を強く受けて今日に至りました。

このセミナーでは、そうした伊豆地区の地理的固有性を踏まえながら、その文化的特殊性を捉え、地域の風土と人間のあり方を考えていきます。

● オープニング

「伊東大田楽」

伊東の歴史、文化を取り入れた芸能「伊東大田楽」が、本セミナーのオープニングを飾ります。

◆「第10回 伊東大田楽」は、9月16日(日) 18:30より、なぎさ公園特設ステージにて(雨天の場合は観光会館)開催。

● 特別講演

「伊豆のさくら」

この講演では、日本人の心のふるさととしてのシンボリックな花(さくら)をテーマに、桜にはどのような種類があり、どのように分布しているのか。また、伊豆の桜はどのような特色を持っているのかということ、「桜守」として国内外で活躍されている佐野藤右衛門氏にお話しいただきます。

佐野藤右衛門(日本さくらの会副会長・桜守)

京都市右京区で代々植木造園業を営み、当代で16代目を襲名。桜守として桜の品種の収集と保存に従事し、京都・円山公園の桜の移植や兼六園での菊桜の接木など、日本の名桜を守るために尽力している。1999年、『勲五等双光旭日章』受章。

● シンポジウム

「伊豆の、花と海。」

伊豆半島は、かつて太平洋上の一つの島として生成し、独特な発達をしてきました。このシンポジウムでは、こうした地が古代よりどのような環境のもとに置かれ、また、黒潮と伊豆の文化はどのような関係にあったのかを、異分野の研究者各氏によってディスカッションいたします。

【パネリスト】 川勝平太 (静岡文化芸術大学 学長)

西垣 克 (静岡県立大学 学長)

佐藤洋一郎 (総合地球環境学研究所 教授)

湯本貴和 (総合地球環境学研究所 教授)

【コーディネーター】 秋道智彌 (総合地球環境学研究所 副所長)

■ 会場案内

伊東市観光会館

伊東市和田1-16-1 (JR伊東駅から徒歩約15分) Tel. (0557) 37-7135

※観光会館駐車場は台数に制限がありますので、ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。



■ 総合地球環境学研究所(地球研)について ■

総合地球環境学研究所(地球研)は、地球環境問題の解決に向けた学問創出のための総合的な研究を行うべく、2001年4月、文部科学省の大学共同利用機関として創設された研究機関です。

2004年の国立大学、及び大学共同利用機関の法人化により、大学共

同利用機関法人 人間文化研究機構に所属。

自然科学、人文社会科学、工学、農学、医学などの異なる分野が一堂に会した総合的なアプローチ、国外の研究機関との強力な連携など、ユニークな研究体制・活動により、世界的に注目されています。

◆ 所在地

京都市北区上賀茂本山457番地4

◆ 所長

立本成文

◆ 沿革

- 2001(平成13)年 文部科学省の大学共同利用機関として創設
- 2004(平成16)年 大学共同利用機関の法人化、「大学共同利用機関法人 人間文化研究機構(機構長 石井米雄)」に所属
- 2006(平成18)年 上賀茂(京都)新施設に移転



地球研外観



研究室内部